

第 35 回日本保健医療行動科学会学術大会のご案内（第 2 報）[2020.3.26.]

- テーマ 医療者が当事者性を持つことの意義を問う
- 会期 2020年6月20日（土）・21日（日）
- 会場 関西医科大学（大阪府枚方市新町2丁目5番1号）
- 大会長 安酸史子（関西医科大学）

「当事者性に関するテーマを第34回学術集会から引き継ぐ。さらに本大会では専門家として巻き込まれる勇気、巻き込まれながらも戻ってくる力、巻き込まれることを推奨しすぎることの弊害などの切り口からアカデミックな視点からも当事者性を問うていく大会としていきたい。（安酸）」

- 一般演題の登録・抄録提出期限を2020年4月20日（月）に延長しました！

※最新情報は、随時、日本保健医療行動科学会 web サイト（<http://www.jahbs.info/>）に掲載します。

▼プログラム概要（内容・スケジュールは一部変更される場合があります）

6月20日（土）

（午前）（拡大理事会、顧問・評議員会、総会）

ワークショップ I

- ①「動機付け面接を活用したセルフマネジメント支援」瀬在 泉（防衛医科大学校）
- ②「アサーションを活用したセルフマネジメント支援」樋口倫子、林 哲也（明海大学）

（午後）基調講演「当事者性を大切にしたいセルフマネジメント支援」

安酸史子（第35回学術大会長、関西医科大学）

シンポジウム I 「セルフマネジメント支援における当事者性とは何か—専門家の立場から—（仮）」

コーディネーター 諏訪茂樹（東京女子医科大学）

シンポジスト 社会福祉の領域から 梓川 一（東大阪大学）

臨床心理の領域から 樋口倫子（明海大学）

看護の領域から 宮本真己（亀田医療大学）

落語公演 桂文我 師匠 「医療や病気に関する上方落語（演目は当日のお楽しみ）」

司会 中川 晶（京都看護大学、なかがわ中之島クリニック）

懇親会 会場：Trattoria Panja（トラットリア パンジャ 大会会場から徒歩5分）

<https://www.trattoriapanja.com/>

6月21日（日）

（午前）一般演題口頭発表 I

一般演題ポスター発表

ワークショップ II

- ③「コーチングを活用したセルフマネジメント支援」諏訪茂樹（東京女子医科大学）
- ④「ナラティブを活用したセルフマネジメント支援」中川 晶（京都看護大学、なかがわ中之島クリニック）

（午後）一般演題口頭発表 II

特別講演「当事者からみたセルフマネジメント支援（仮）」

武田飛呂城（一般社団法人ピーベック理事、日本慢性疾患セルフマネジメント協会事務局長）

シンポジウム II 「当事者を支える重要他者としての専門家・家族・友人の役割」

コーディネーター 安酸史子（関西医科大学）、仲尾唯治（本学会顧問、AIDS & Society 研究会議監事）

シンポジスト 友人の立場から 鏡 喬央（武田飛呂城氏の友人）

家族の立場から 杉山千波（大阪 HIV 薬害訴訟原告団理事、NPO 法人ネットワーク
医療と人権 遺族担当相談員）

専門家（看護師）の立場から 寺口淳子（京都福祉サービス協会 訪問看護ステーション
ぱあととあず南、メモリアル・キルト・ジャパン代表、AIDS & Society 研究会議理事）

武田飛呂城氏の主治医からのビデオメッセージ 岡 慎一（国立国際医療研究センター、センター長）

▼一般演題発表（口頭発表・ポスター発表）の募集（採択審査あり）

学術研究報告（発表）を「研究報告」とし、実践・活動等報告（発表）を「実践・活動報告」とします。「実践・活動報告」は、健康行動に関する実践・活動等について、その目的、実践・活動内容、評価（結果・成果）、課題等を発表してください。「研究報告」「実践・活動報告」ともに口頭発表あるいはポスター発表が可能です。

口頭発表 発表時間 15分＋質疑応答10分で、計25分です。

ポスター発表 発表時間7分＋質疑応答3分で、計10分です。ポスターボードのサイズ：（横）90cm×（縦）180cm

演題登録及び抄録原稿提出について

演題登録と同時に抄録原稿の提出をお願いします。抄録を審査し、採択審査をいたします。審査結果は登録締め切り後1ヶ月以内に連絡する予定です。発表日程と順番は5月下旬頃までに連絡する予定です。

※発表内容は保健医療行動科学に関連する研究または健康行動に関する実践・活動等で、国内外を問わず未発表のものに限ります。

※人および動物が対象である研究の場合は、倫理的配慮について抄録の本文中に明記してください。

※一般演題の発表者は、共同発表者を含めてすべて会員である必要があります。

非会員の方は、本学会 web サイトの入会申込から入会手続きを行ってください。

（なお、会計年度（年会費）の関係もあり、3月中の入会については、次年度（4月）入会として取り扱います。）

抄録様式：用紙はA4サイズ1枚（本文は2段組み）

※抄録様式及び雛形は本学会 web サイト（<http://www.jahbs.info/>）からダウンロードしてください。

※発表者の判断・責任において、発表者の電子メールアドレスを抄録に掲載していただくことができます。

その場合は、抄録本文の末尾に（連絡先：氏名、電子メールアドレス）のように記載してください。

演題登録・抄録提出方法：

次の登録内容及び抄録原稿を電子メールにて大会事務局（35jahbs@gmail.com）に送付してください。

登録内容：①演題タイトル ②氏名（フリガナ） ③所属 ④連絡先（郵便番号・住所、電子メールアドレス）

⑤希望発表種別（口頭またはポスター）

演題登録・抄録提出期限：2020年4月20日（月）（期限を延長しました！）

▼大会参加費・懇親会費

大会参加費 事前申し込み：会員5,000円、非会員6,000円、大学院生3,000円、学部学生2,000円

当日申し込み：会員6,000円、非会員7,000円、大学院生3,000円、学部学生2,000円

懇親会費 5,000円

▼事前の参加申し込みの方法

●下記の**事前参加登録**と**参加費振込**をお願いします。

事前参加登録 本学会 web サイトの【第35回大会事前参加申し込み専用登録フォーム】に沿って、必要事項を登録してください。 ※不具合等で登録できない場合は、第35回大会実行委員会事務局にご相談ください。

参加費振込 下記のゆうちょ銀行の口座に振り込んでください。

【ゆうちょ銀行から振り込む場合】口座番号：14050-80028191 加入者名：第35回日本保健医療行動科学学会学術大会

【他の金融機関から振り込む場合】銀行名：ゆうちょ銀行 店名：四〇八（ヨンゼロハチ） 種目：普通預金

口座番号：8002819 受取人名：第35回日本保健医療行動科学学会学術大会

※事前参加申込（登録）期限：2020年5月29日（金）

※払い込み（振り込み）完了を持って登録となります。

※登録フォームで登録をされましても、上記期限までに払い込み（振り込み）がない場合は、当日料金となります。

※払い込み（振り込み）手数料は申込者ご自身で負担してください。

※確認のため、学術大会当日は、事前参加申込により自動返信された登録フォームを持参してください。

▼学習ワークショップ

参加申込 上記の事前参加申し込みの手続きを行う際に、ワークショップの参加申し込みも行ってください。当日参加は定員に空きがある場合のみ可能です。

▼大会事務局・問い合わせ等

第35回日本保健医療行動科学学会学術大会実行委員会事務局 担当：上山千恵子（大会事務局長）

Email: 35jahbs@gmail.com

〒573-1004 大阪府枚方市新町2丁目2番2号 関西医科大学看護学部 看護学研究科内